



いちよう

発行日 平成29年 2月16日
発行者 小山市立福良小学校長
中島 利雄

一日入学



4月から絹義務教育学校前期課程に入学する子どもたちとその保護者の皆様を対象とした一日入学が、2月6日(月)に行われました。子どもたちにとっては10月6日の就学時健康診断以来4か月ぶりに、4月から同じクラスで学校生活を過ごす仲間と再会しました。先生から、学校生活についての話を聞き、校舎内を見学しました。また、保護者の方々は学校生活での約束事や持ち物、PTA活動、スクールバスなどについての説明を聞きました。徒歩通学予定者は保護者や上級生とともに、強風の中を下校班と一緒に下校しました。

優良学校表彰

2月1日(火)市文化センター大ホールで、今年度の小山市教育文化保健体育功労者表彰式がありました。福良小は、養蚕や本場結城紬の学習を通して、伝統文化の継承と数々の成果をあげたことから、市内38小・中学校の中で、唯一の「優良学校」表彰をいただくことができました。



絹地区善行青少年顕彰式開催

2月11日(土)、福良小体育館を会場に、今年で83回目となる絹地区善行青少年顕彰式が開催されました。戦前からの伝統ある行事です。小学生10名(うち福良小4名)、中学生(3名)、高校生(6名)に表彰状と記念品が授与されました。アトラクションとして栃木県警の音楽隊とカラーガード隊による演奏会が催されました。



◎絹地区善行青少年顕彰式本校関係表彰
2年女子1名 4年女子1名 6年女子2名

市川博先生来校



2月13日(月)、教育学者の市川博先生(横浜国立大学名誉教授)が神奈川県から来校され、閉校式記念行事の事前練習の様子(「紬のふるさと」の全校合唱、5年生による「ふるさと学習」の発表)を参観されました。参観後、先生から発表した班の子どもたちそれぞれに丁寧なコメントをいただきました。市川先生は、本校が昨年11月に受賞した「読売教育賞」の審査員を20年以上続けてこられたほか、日本学術会議委員や数々の教育関係の学会の要職をつとめられ、特に生活科、総合的な学習の時間、社会科がご専門です。放課後には、職員研修として「子どもたちにとって学び甲斐のあるわかる授業づくり」についてのご指導をいただくことができました。